

平成21年度  
第3回高等学校入学者選抜審議会

平成21年11月17日(火) 10:30～12:00  
県庁9階 第一会議室

資料⑤ 審議関係資料(2-2)

今後の県立高等学校入学者選抜の在り方について関係

目 次

1	推薦入試の廃止と前期選抜・後期選抜と受検機会について	
	(1) 推薦入試と受検機会について	..... P 1
	(2) 各選抜の検査内容等に関する都道府県別一覧	..... P 2
	(3) 前期選抜の比較(秋田・宮城)	..... P 4
	(4) 志願理由書の様式例	..... P 5
2	学校裁量について	
	(1) 前期選抜の選抜方法(イメージ例)	..... P 6
	(2) 後期選抜の選抜方法(イメージ例)	..... P 7
3	調査書の様式例	..... P 8



# 1 推薦入試の廃止と前期選抜・後期選抜と受検機会について

## (1) 推薦入試と受検機会について

### 《推薦入試の扱い》

〈現行の推薦入試の主な「よさ」〉
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受検生の学力以外の能力・適性も多面的に評価する選抜</li> <li>・受検機会の複数化</li> <li>・多様な選抜方法</li> <li>・目的意識を持つ生徒及び特定の分野に優れる生徒に対する積極的評価</li> <li>・特色ある高校づくり</li> </ul>

〈現行の推薦入試の主な「課題」〉
<ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦入試の出願の基準が抽象的でわかりにくい</li> <li>・中学校長推薦が必要なため、校内選考が必要</li> <li>・中学校長の推薦を要することによる受検機会に差が生まれること</li> <li>・高校での選抜の難しさ</li> <li>・推薦入試合格者の割合が高いことや学力検査が課されていないことによる学習指導への影響</li> </ul>

推薦入試の理念は継承すべきものがあるが、現行制度には課題が多いことから全ての学科で廃止する

### 《受検機会の違いによるメリット・デメリット》

#### ○ 第二次募集を含めて、**最大2回の受検機会**とする場合

メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇入試期間が3回に比べ短縮される</li> <li>◇入試事務の負担が小さい</li> <li>◇シンプルでわかりやすい</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆受検生の学力以外の能力・適性も多面的に評価する選抜の仕組みが継承されない</li> <li>◆実質的には1回のみ出願になり、受検生の主体的な選択が難しい</li> <li>◆教科の成績にだけ左右され、教科の成績だけで受検校を選ぶ傾向が強くなる</li> </ul>

#### ○ 第二次募集を含めて、**最大3回の受検機会**とする場合

メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇前期選抜・後期選抜で異なる選抜尺度による選抜が可能</li> <li>◇前期選抜・後期選抜それぞれに出願が可能であり、<b>受検生の主体的な選択が可能</b></li> <li>◇中学生・保護者の最大3回の受検機会の確保を求める意見に応えることが可能</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆入試期間が2回に比べ長期化される</li> <li>◆入試事務の負担が2回に比べ大きい</li> </ul>

### 《高校入試改善に対する基本的な考え方》

教科の学力による選抜という面だけでなく、受検生の教科の学力以外の能力・適性も多面的に評価する選抜という面も継承する

#### 【前期選抜と後期選抜】

前期選抜	
選抜の理念	課題への対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受検生の目的意識や意欲を大切に、受検生の主体的な進路選択を促す選抜</li> <li>・受検生の学力以外の能力・適性も多面的に評価する選抜</li> <li>・高校の特色ある学校づくりの観点から、学校を活性化させる受検生を選抜</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受検生、保護者が条件を満たしているかどうかを自分で判断できる出願要件</li> <li>・出願要件に合致していれば出願できる仕組み</li> <li>・加算方式による選抜の明確化</li> <li>・募集割合を現行よりも低くすることを原則</li> <li>・学力検査を必須化</li> </ul>

後期選抜
<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期選抜は、現行の一般入試とほぼ同様であり、中学段階での知識・技能、思考力、判断力、表現力について確認することなどを重視する選抜である</li> </ul>

## (2) 各選抜の検査内容等に関する都道府県別一覧(全日制課程)

(H21入学者選抜要項より作成)

	前期選抜					検査内容						
	名称	推薦が必要	出願期間	平日の日数	検査日	学力検査等作成	面接	作文	実技	その他		
1	北海道	推薦入試	○	1/20~1/23	4	2/12			○	○	○	英語聞き取りテスト
2	青森県	後期選抜	×	3/9~3/11	3	3/16						求める生徒像・選抜方法等一覧に基づいて選抜
3	岩手県	推薦入試	○	1/8~1/14	4	1/28			○	○	○	適性検査
4	宮城県	推薦入試	○	1/14~1/22	7	1/30			○	○	○	
5	秋田県	前期選抜	×	1/14~1/16	3	1/30			○	○	○	
6	山形県	推薦入試	○	1/26~1/30	5	2/12			○	○	○	適性検査(体育科・音楽科)
7	福島県	I期入試	×	1/20~1/23	4	2/3			○	○		
8	茨城県	推薦入試	○	2/2~2/4	3	2/10			○		○	
9	栃木県	推薦入試	○	2/3~2/4	2	2/9			○	○		
10	群馬県	前期選抜	×	2/6~2/9	2	2/16	○ 各高校		○	○	○	英語面接、パーソナルプレゼンテーション、総合問題(15校)
11	埼玉県	前期募集	×	1/27~1/28	2	2/3	○ 県教育委員会		○	○	○	英語による問答、自己表現、総合問題(県教委作成+独自可→H22廃止)
12	千葉県	特色ある入学者選抜	×	1/30~2/2	2	2/6	○ 各高校		○	○		自己表現、適性検査、学校独自問題(→H23県教委作成+独自可)
13	東京都	推薦入試	○	1/22	1	1/27,28			○	○	○	
14	神奈川県	前期選抜	×	1/20~1/22	3	1/27,28			○	○	○	自己表現活動
15	新潟県	推薦選抜	○	1/28~1/30	3	2/9			○		○	課題作文
16	富山県	推薦入試	○	2/2~2/4	3	2/10			○		○	
17	石川県	推薦入学	○	2/2~2/3	2	2/9			○	○	○	
18	福井県	推薦選抜	○	1/20~1/21	2	1/28			○	○	○	体育、芸術の能力・適性
19	山梨県	前期募集	×	1/13~1/15	3	1/22,23			○	○	○	特技、個性表現
20	長野県	前期選抜	×	2/2~2/4	3	2/9,10			○	○	○	
21	岐阜県	特色化選抜	×	2/4~2/6	3	2/12,13	○ 県教育委員会		○	○	○	自己表現、検査A(国・英・社)検査B(理・英・数)
22	静岡県	なし										
23	愛知県	推薦入試	○	2/13~2/16	2	2/18			○			特別検査(音楽・スポーツ・英語・国際)
24	三重県	前期選抜	○	1/28~2/2	4	2/9,10	○ 県教育委員会		○	○	○	自己表現、(国語or数学)、英語、推薦書(一部のみのみ)or自己推薦書
25	滋賀県	特色選抜	○	1/28~1/29	2	2/5			○	○	○	
		特色選抜	×			2/5	○ 各高校		○	○	○	総合問題
26	京都府	推薦入試	○	2/2~2/3	2	2/16			○	○	○	英語力の測定(英語科)
		特色選抜	×			2/16			○	○		
27	大阪府	前期選抜	—	2/17~2/18	2	2/24,25	○ 府教育委員会		○		○	学科等で異なる、5教科
28	兵庫県	推薦入学	○	2/2~2/4	3	2/13			○	○	○	専門学科、適性検査
		特色選抜	×			2/13			○	○	○	
29	奈良県	特色選抜	×	2/12~2/13	2	2/19,20	○ 県教育委員会		○	○	○	3教科(国・数・英)+学校独自問題もあり、2つ以上を課す
30	和歌山県	なし										
31	鳥取県	推薦入試	○	2/2~2/3	2	2/9			○	○	○	
32	島根県	推薦入学	○	1/9~1/15	4	1/27まで			○	○	○	
33	岡山県	自己推薦による選抜	×	1/30~2/3	3	2/9			○			適性検査
34	広島県	選抜(I)	○	1/20~1/23	4	2/3			○	○	○	英語面接、グループワーク、プレゼンテーション等
35	山口県	推薦入試	○	1/26~1/30	5	2/5,6			○	○	○	自己表現
36	徳島県	前期選抜	×	1/26~1/28	3	2/5,6	○ 各高校		○	○	○	総合問題、2教科までの検査、自己表現
37	香川県	自己推薦選抜	×	1/26~1/28	3	2/4	○ 各高校		○	○		総合問題、適性検査
38	愛媛県	推薦選抜	○	1/23~1/30	6	2/9			○	○	○	
39	高知県	前期選抜	×	1/8~1/13	3	1/29,30	○ 各高校		○	○	○	総合問題、3教科までの検査、自己表現
40	福岡県	推薦入試	○	2/2~2/5	4	2/9,10			○	○	○	
41	佐賀県	前期試験	×	2/2~2/3	2	2/10	○ 県教育委員会		○			5教科からの3教科を選択
		推薦入試	○			2/10			○			適性検査、運動部推進指定推薦もあり
42	長崎県	推薦入試	○	1/15~1/21	5	2/2			○	○	○	適性検査、文化・スポーツ特別推薦もあり
43	熊本県	前期選抜	×	1/22~1/26	3	2/3	○ 各高校		○	○	○	独自問題、実験、自己表現、総合的な学習の時間の成果の発表
44	大分県	推薦入試	○	1/27~1/30	4	2/9,10			○	○		適性検査
45	宮崎県	推薦選抜	○	1/21~1/23	3	2/5			○	○		スポーツ推薦あり、適性検査
46	鹿児島県	推薦選抜	○	1/23~1/29	5	2/9			○			
47	沖縄県	推薦入学	○	1/19~1/20	2	1/29まで			○			
	○計		28				13		48	38	33	

	後期選抜										第二次募集		
	名称	出願期間 期間	平日の 日数	志願 変更	検査日	検査内容					名称	出願期間	検査日
						学力 検査	面接	作文	実技	その他			
1	北海道	一般入試	1/20~1/23	4	*	3/4,5	○	○	○		第2次募集	3/25~3/27	指定なし
2	青森県	前期選抜	2/9~2/16	5	*	2/25	○	○	○		×		
3	岩手県	一般入試	2/4~2/10	5	*	3/10	○	○	○	適性検査	再募集	3/18~3/19	3/24
4	宮城県	一般入試	2/16~2/23	6		3/5,6	○	○	○		第二次募集	3/12~3/17	3/18~3/19
5	秋田県	一般選抜	2/13~2/17	3	*	3/5	○	○			後期選抜	3/16~3/18	3/23
6	山形県	一般入試	2/20~2/26	5		3/10	○	○		適性検査(体育科・音楽科)	第2次募集	別に公示	
7	福島県	Ⅱ期入試	2/16~2/19	4	*	3/10	○	○			Ⅲ期選抜	3/17~3/18	3/24
8	茨城県	学力検査	2/2~2/4	3	*	3/4	○		○		第2次募集	3/12~3/13	3/17
9	栃木県	学力検査	2/16~2/17	2	*	3/5	○	○	○		×		
10	群馬県	後期選抜	2/25~2/26	2	*	3/10,11	○			国・数・英は自校問題可(英4校、数2校)	再募集	3/19~3/23	3/26
11	埼玉県	後期募集	2/13~2/16	2	*	2/26,27	○	○		適性検査(体育科・コース)	第2次募集	3/9~3/12	3/13
12	千葉県	学力検査等	2/18~2/19	2	*	2/26,27	○	○	○	自己表現、適性検査	第2次募集	3/9~3/11	3/17
13	東京都	学力検査	2/5~2/6	2	*	2/23	○	○	○	学校独自問題(3教科、13校)	第2次募集	3/4~3/6	3/9
14	神奈川県	後期選抜	2/6~2/9	2	*	2/19,20	○	○	○	学校独自問題(10校)、自己表現活動	第2次募集	3/2~3/3	3/9
15	新潟県	一般選抜	2/19~2/23	3	*	3/8	○	○	○		2次募集	3/18~3/19	3/23
16	富山県	一般入試	2/24~2/26	3		3/10,11	○	○	○		第2次選抜	3/18~3/19	なし
17	石川県	一般入試	2/19~2/24	4	*	3/10,11	○	○	○	適性検査	第2次募集(定時制のみ)		
18	福井県	一般選抜	2/17~2/19	3	*	3/10,11	○	○	○		第2次募集	3/16~3/17	3/18
19	山梨県	後期募集	2/18~2/20	3	*	3/5	○				再募集	3/12~3/16	3/17
20	長野県	後期選抜	2/24~2/26	4	*	3/10,11	○	○	○		再募集	3/19~3/24	指定なし
21	岐阜県	一般選抜	2/25~3/3	4	*	3/12,13	○	○	○		×		
22	静岡県	一般選抜	2/17~2/19	3	*	3/4,5	○	○	○	適応力検査、健康診断、共通科と学校献立特	再募集	3/17~3/18	3/23
23	愛知県	学力検査	2/24~2/25	2	*	3/8-10,11-13	○	○		特別検査(音楽・スポーツ)、グループ制	第2次募集	3/25	3/27
24	三重県	後期選抜	2/24~2/27	4	*	3/12	○	○	○	自己表現	再募集	3/19~3/23	3/24
25	滋賀県	一般選抜	2/24~2/25	2	*	3/10,11	○	○			二次選抜	3/17~3/19	3/23
26	京都府	一般選抜	2/24~2/26	3		3/6	○	○			第2次募集	3/18~3/19	3/24
27	大阪府	後期選抜	3/9~3/11	3		3/17	○				二次選抜	3/25	なし
28	兵庫県	学力検査	2/20~2/24	3	*	3/13,14	○	○			第2次募集(定時制のみ)		
29	奈良県	一般選抜	3/4~3/6	3		3/13	○	○			第2次募集	3/23	3/25
30	和歌山県	一般選抜	2/23~2/24	2	*	3/12,13	○	○	○	多段階選抜	追募集	3/25	3/27
31	鳥取県	一般選抜	2/18~2/20	3	*	3/5,6	○	○	○		再募集	3/18~3/19	3/23
32	島根県	一般選抜	1/29~2/5	6		3/10,11	○	○	○		第2次募集(定時制のみ)		
33	岡山県	一般選抜	2/24~2/26	3		3/11	○	○	○	学校独自問題(1校)	第2次募集	3/23~3/24	3/25
34	広島県	選抜(Ⅱ)	2/12~2/17	4	*	3/5	○	○	○	自校作成問題(3校)	二次募集	3/17~3/18	3/23
35	山口県	第一次募集	2/19~2/24	4		3/10	○	○	○		第二次募集	3/18~3/23	3/24
36	徳島県	後期選抜	2/23~2/25	3	*	3/10,11	○	○	○		第2次募集	3/23~3/24	3/26
37	香川県	学力検査	2/16~2/18	3	*	3/10,11	○	○		適性検査	第2次募集(定時制のみ)		
38	愛媛県	一般選抜	2/18~2/24	5	*	3/10,11	○	○	○		第2次募集(定時制のみ)		
39	高知県	後期選抜	2/10~2/13	3	*	3/10,11	○	○	○		再募集	3/18~3/19	3/23
40	福岡県	学力検査	2/16~2/23	6	*	3/11,12	○	○	○	数学追加問題(理数科)	補充募集	3/19~3/24	3/25
41	佐賀県	後期試験	2/24~2/25	2	*	3/10,11	○	○		適性検査	第二次募集	3/18~3/19	3/23
42	長崎県	一般入試	2/9~2/13	5	*	3/10,11	○	○	○	適性検査	後期日程	3/16~3/23	3/25
43	熊本県	後期選抜	2/13~2/18	4	*	3/10,11	○	○	○	健康診断	二次募集	3/18~3/23	3/25
44	大分県	第一次選抜	2/16~2/20	5	*	3/10,11	○	○		適性検査	第2次選抜	3/16~3/18	3/19
45	宮崎県	一般選抜	2/17~2/19	3	*	3/4,5	○	○		適性検査	二次募集	3/19~3/23	3/25
46	鹿児島県	一般選抜	2/13~2/20	6	*	3/5,6	○	○			第二次選抜	3/19~3/23	3/24
47	沖縄県	一般入学	2/9~2/10	2	*	3/9,10	○	○			第2次募集	3/17~3/18	なし
	○計					47	43	17	24				

### (3) 前期選抜の比較 (秋田・宮城)

#### ① 前期選抜の概要 (2県の比較)

	秋田県	宮城県 (答申 (案))
募集枠	各学科の5%～30%	(原則として以下の割合とする) 普通科及び英語・理数に関する学科 10～20% 総合学科及び農業・工業・商業・水産・家庭・看護に関する学科 10～30% 体育・美術に関する学科 10～40%
出願要件	「出願の条件」に合致する受験生	出願要件 (各高校の判断で定める) に合致した生徒
検査内容	面接 作文・実技ができる 学力の審査は、調査書及び面接等で行う ※学力の確認は面接等で行う	学力検査 (国語・数学・英語) は必須 実技、面接・口頭試問、作文・小論文 (一つ以上、各高校の判断で定める)
志願理由書	出願書類とする 本人記載、 中学校長の職印あり	出願書類とする 本人記載、 中学校長の職印なし
その他	一次選抜と二次選抜の実施	加算による方式 (各選抜資料の評価割合を、各高校で定め公表)
出願倍率	1.32倍 (平成21年度)	
願書受付期間	1/18～1/20	
実施日	2/2	1月下旬～2月上旬 (1日)
合格発表日	2/9	

#### ② 秋田県の「出願の条件」例

A	<p>次の1または2に該当する生徒。</p> <p>1 全教科の学力が極めて優れていて、大学進学等の具体的な進路目標をもつとともに、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組み、他を牽引する力のある生徒。</p> <p>2 学力が優れており、文化的・体育的活動等で下記(1)～(3)のいずれかの条件を満たしており、かつ高校入学後も活動を継続する意志があり、学習活動にも意欲的に取り組む生徒。</p> <p>(1) 東北、全国大会以上で活躍した生徒。</p> <p>(2) 県レベル以上の強化指定選手に指定されている生徒。</p> <p>(3) 各活動で上記(1)(2)と同等の優れた能力を有する生徒。</p>
B	<p>次の1～3のすべての条件を満たしていること。</p> <p>1 本校への志望動機が明確で学習意欲が旺盛であること。</p> <p>2 人物が優れ、また、上級学校への進学を希望するなど相当な学力を有すること。</p> <p>3 体育的活動において顕著な活動をした生徒で、入学後も本校の部活動等に参加し、中核的な存在として活躍することが期待できる生徒であること。</p> <p>※体育的活動における顕著な活動の基準</p> <p>(1) 全県大会……団体ベスト8以上、個人ベスト8以上</p> <p>(2) 郡市大会……団体ベスト4以上、個人ベスト4以上 (団体競技において、大会実績が上位でなくても、個人として上記条件と同等以上の技能を有する生徒は対象とする。)</p>

(4) 志願理由書の様式例

様式● (A4縦)

# 志願理由書

平成●●年●●月●●日

\_\_\_\_\_  
高等学校長 殿

\_\_\_\_\_  
中学校

(平成●●年●●月卒業見込)

氏名 \_\_\_\_\_

(平成●●年●●月●●日生)

志願理由

- ◇本校への入学を希望する理由
  - ◇中学校生活で頑張ったこと
  - ◇高校入学後取り組みたいこと
- などについて  
志願者自身が記載する

出願要件の確認や  
面接等の資料として利用

## 2 学校裁量について

### (1) 前期選抜の選抜方法（イメージ例）

#### 加算による方式

高 ↑	A
	B
	C

作文・面接・実技等の得点

調査書の得点

学力検査の得点  
(3教科)

#### 《例》二段階の選抜

##### ・第1次選抜

合計得点の上位から募集定員の一定割合（例：80%）に入っている受検生について、特に問題がなければ合格とする。

##### ・第2次選抜

残りの受検生のうち募集定員の一定割合（例：40%）に入っている受検生を中心に、調査書の記載事項（学習の記録以外の特別活動の記録などの資料）を用い総合的に選抜する。

#### 《例》選抜資料の配点比率の範囲を県から示す

ア 調査書点は225点満点とし固定する。

調査書点（225満点）

=（3年間の3教科の評定の合計）+ 2 ×（3年間の3教科以外の評定の合計）

イ 合計点に占める調査書点の割合を60%～30%とするなど県のガイドラインを各学校に示し、それを踏まえて各学校が判断する。

#### 《例》各選抜資料の配点（学校裁量）例

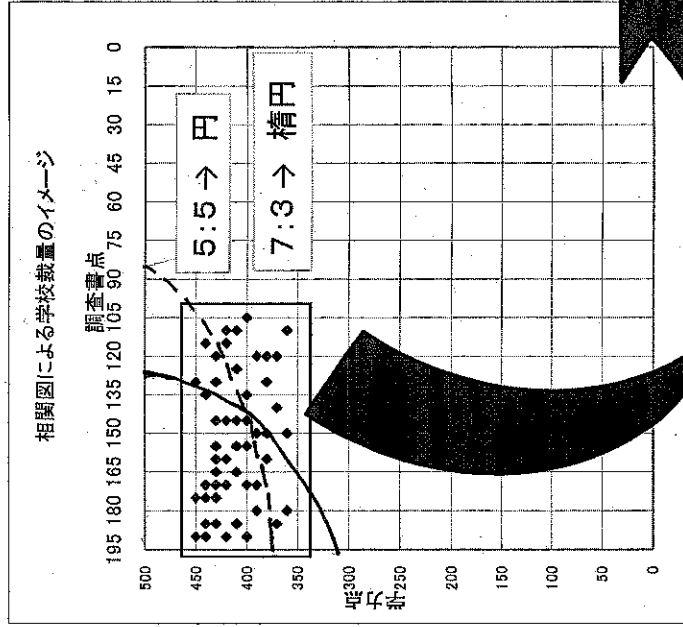
高校	学科	A			B	C			A+B+C	B/合計
		作文	面接	実技	調査書	国語	数学	英語	合計点	
X	◆◆科	50	25		225	50	50	50	450	50
Y	●●科			150	225	25	25	25	450	50
Z	▲▲科	25	25		225	100	100	100	575	39



## (2) 後期選抜の選抜方法(イメージ例)

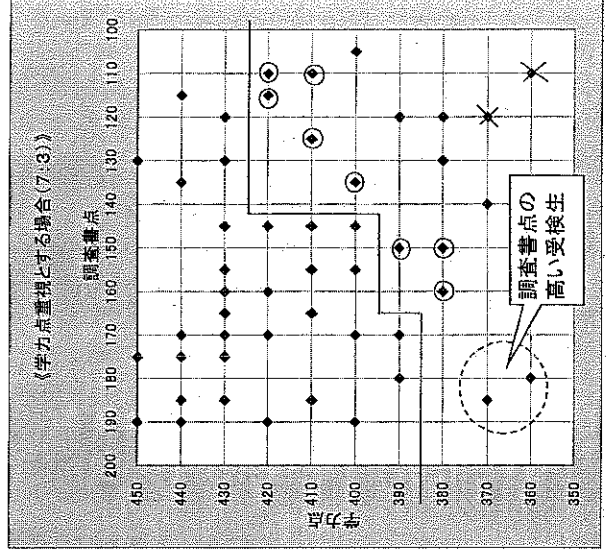
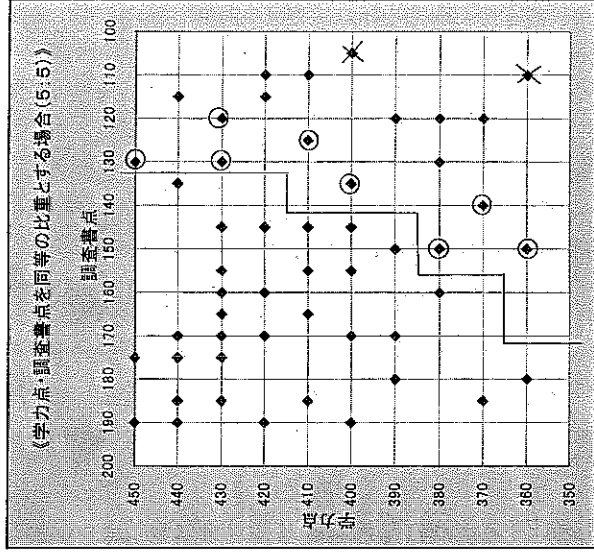
【資料】 相関図(同心円型) 受検者50名、募集定員40名の場合(第1次選抜80%、第2次選抜120%)

番号	調査書点	学力点	調査書と学力検査の比重				
			調査書 4.6	調査書 5.5	学力検査 6.4	学力検査 7.3	学力検査 8.2
1	190	450	1	1	1	1	1
2	175	450	6	4	2	2	2
3	130	450	37	34	27	15	7
4	190	440	2	2	3	3	3
5	185	440	3	3	4	4	4
6	175	440	7	6	5	5	5
7	170	440	11	9	7	6	6
8	135	440	34	32	25	18	10
9	115	440	44	42	38	27	16
10	185	430	4	5	6	7	8
11	175	430	10	8	8	8	9
12	170	430	12	11	10	9	11
13	165	430	15	14	11	10	12
14	160	430	21	15	14	11	13
15	155	430	23	20	15	13	14
16	145	430	27	26	20	17	15
17	130	430	38	35	30	22	18
18	120	430	41	40	37	28	21
19	190	420	5	7	9	12	17
20	170	420	14	13	12	14	19
21	160	420	22	19	16	16	20
22	145	420	29	28	23	21	22
23	115	420	46	43	40	34	26
24	110	420	47	47	44	37	28
25	185	410	8	10	13	19	23
26	165	410	19	17	18	20	24
27	155	410	24	22	24	24	25
28	145	410	31	29	28	26	27
29	125	410	40	39	39	36	29
30	110	410	48	48	46	39	34
31	190	400	9	12	17	23	29
32	170	400	17	18	19	25	31
33	155	400	26	24	26	29	32
34	145	400	32	31	31	32	33
35	135	400	36	37	36	35	35
36	105	400	50	49	49	44	39
37	180	390	13	16	21	30	36
38	170	390	18	21	24	31	37
39	150	390	28	30	33	36	38
40	120	390	42	44	45	42	40
41	160	380	23	27	32	38	41
42	150	380	30	33	35	40	42
43	130	380	39	41	43	43	43
44	120	380	43	45	47	47	44
45	185	370	16	22	29	41	45
46	140	370	35	38	42	46	46
47	120	370	45	46	48	49	47
48	180	360	20	26	34	45	48
49	150	360	33	36	41	48	49
50	110	360	49	50	50	50	50



相関図の一部を取り出して、調査書点と学力点の重み付けの違いにより、台数がどのように変化するかをシミュレーション

調査書点と学力点を重み付けをし、相関図により算出した数値により求めた順位  
 は第1次選抜対象者(80%以内)



—— 定員の80%のライン  
 ○ 33~40位  
 X 定員の120%を超えるもの

### 3 調査書の様式例

# 調査書

出願校名		受検番号	No.
	全、定(昼・夜、I・II・III)、通		

ふりがな 氏名		男・女
生年月日	平成 年 月 日生	
卒業年月	平成 年 月 卒業見込 卒業	

調査書等作成委員会	主任印		記載責任者印
記載内容に相違ないことを証明します。 平成 年 月 日			
学校名 校長氏名			印

1 各教科の学習の記録(評定)				
教科	学年	1	2	3
国語				
数学				
外国語				
社会				
理科				
音楽				
美術				
保健体育				
技術・家庭				

4 特別活動の記録	
項目	事実の記録
学級活動	
生徒会活動	
学校行事	

2 総合的な学習の時間の記録

5 スポーツ・文化・ボランティア活動等の記録

3 行動の記録			
基本的な生活習慣		思いやり・協力	
健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護	
自主・自律		勤労・奉仕	
責任感		公正・公平	
創意工夫		公共心・公德心	

6 欠席の状況			
学年	事項	欠席日数	事由
1			
2			
3			

7 特記事項

No.
-----